

町田市民病院

「中期経営計画（2017年度～2021年度）」（案）

パブリックコメント実施結果

**2016年12月
町 田 市**

「町田市民病院中期経営計画（2017～2021年度）」（案）の パブリックコメント実施結果

「町田市民病院中期経営計画（2017年度～2021年度）」の策定にあたり、下記のとおりご意見を募集しました。ご意見は本計画の策定及び今後の病院経営の参考にさせていただきます。
貴重なご意見をありがとうございました。

I. ご意見の募集期間

2016年10月1日～10月31日

II. ご意見の募集方法

- 「広報まちだ 10月1日号」に案の概要を掲載
- 10月1日より町田市ホームページ・町田市民病院ホームページに案の詳細を掲載
- 町田市民病院、市政情報課、広聴課、男女平等推進センター、生涯学習センター
各市民センター、木曾山崎コミュニティセンター、玉川学園コミュニティセンター
町田駅前連絡所、鶴川駅前連絡所、南町田駅前連絡所、各市立図書館
町田市民文学館、保健予防課での資料配布・閲覧

III. ご意見の内訳

2人の方から延 7件のご意見をいただきました。

内 訳	件 数
患者・マーケットに関する取組	3
医療連携の推進について	3
収支改善に関する取組	1
業務向上に関する取組	1
外来機能の効率化について	1
進化・成長に関する取組	1
職員満足度の向上について	1
収支計画	1

IV. ご意見の概要と市の考え方

○患者・マーケットに関する取組（3件）

医療連携の推進について

ご意見の概要	市の考え方
地域医療支援病院の承認に向けた取り組みに賛成。市民や診療所等が町田の中核病院として存在する市民病院を守り抜こうという強い意識を醸成しなければならない。 (同様1件)	地域医療支援病院として機能するためには、かかりつけ医と市民病院の役割を明確化し、市民に対する広報活動を強化していく必要があります。入院治療、手術、専門的な医療・検査などを行う市民病院と、病状の安定後に日常の診療を行うかかりつけ医の役割を周知することで、中核病院としての役割を果たしていきたいと考えています。
市長と市医師会長が、地域医療圏構想の狙いに行く先を十分理解し、市長が先頭に立って、町田市民の将来の医療確保のあり方を実現するために、本気で努力してほしい。	身近な地域で完結した医療を提供するためには、病院や診療所などの医療機関がそれぞれの役割を果たすことが必要です。 町田市民病院は町田市医師会や地域の関係機関と協力し、在宅療養における急性増悪時の救急医療や入院治療、医療と介護を繋ぐ退院支援などを充実させることにより、誰もが住み慣れた地域で生活を継続できるよう、地域包括ケアシステムの構築の一翼を担っていきたいと考えています。

○収支改善に関する取組（1件）

ご意見の概要	市の考え方
医療機器の購入は、共同購入や、旧設備の売却等、採算性を重視して行うよう、検討してほしい。	医療機器については、必要性・採算性を十分に検討したうえで購入を決定しております。また、競争入札の拡大により調達価格の逡減を図っておりますが、新たな調達手法の研究も行っていきたいと考えています。

○業務向上に関する取組（1件）

外来機能の効率化について

ご意見の概要	市の考え方
外来患者数の目標を1,000人以下/日とするのは良いことである。収益性が減少しないよう、手術、緊急医療で補填してほしい。	地域での役割分担を踏まえ、救急医療等をはじめとする町田市民病院が担う医療を、適切に提供していくことが重要と考えます。逆紹介の推進などによる外来患者数の適正化を進め、入院、手術、がん治療など、より医療の必要性の高いものへと医療資源を集中させていく必要があると考えています。

○進化・成長に関する取組（1件）

職員満足度の向上について

ご意見の概要	市の考え方
職員満足度の実績値60.1%は問題です。職員満足度を高めるため、働き甲斐のある環境をつくり、職場の活性化に繋げていただきたい。不満要因を解析し、対策を講じてほしい。	良質な医療を提供するためには、職員がいきいきと働ける環境があることが大切と考えます。職員の声に耳を傾け、適切な環境整備を行い働き甲斐のある職場をつくることで、患者満足度の高い医療サービスの提供に繋げていきたいと思ひます。なお、同一調査の全国平均は55.2%となっています。

○収支計画（1件）

ご意見の概要	市の考え方
経常黒字化を目指すにあたっては、不採算部門等分けて算出しなければ、努力の成果がわからない。	総務省の定めた新公立病院改革ガイドラインにおいて、公立病院は不採算医療を提供する体制を確保しつつ、経常黒字化する水準である経常収支比率100%以上を目標とすべきことが定められています。このことから、新改革プランとして位置づけられる中期経営計画において財務指標の目標数値は、経常収支比率100%以上とすることが相当と考えております。なお、経常収支比率は一般会計繰入金等の補助金を含んだ数値であるため、これらを除いた自己収支比率の目標数値も併せて設定しています。

V. 問い合わせ先

町田市民病院事務部経営企画室
 〒194-0023
 町田市旭町2丁目15番41号
 電話 042-722-2230（内線7431～7433）
 FAX 042-720-5680